

## お彼岸クイズ 全30問

Q1. お彼岸は1年に何回ありますか？

- ① 1回
- ② 2回
- ③ 4回

ヒント:春と秋にめぐってきます。

答え:② 2回 春と秋、年に2回めぐってきます。

Q2. 春のお彼岸の中心となる、国民の祝日はどれ？

- ① 春分の日
- ② 立春
- ③ こどもの日

ヒント:昼と夜の長さがほぼ同じ日です。

答え:① 春分の日 春分の日を中心とした前後3日間は春彼岸です。

Q3. 秋のお彼岸の中心となる、国民の祝日はどれ？

- ① 体育の日
- ② 秋分の日
- ③ 文化の日

ヒント:9月にある、昼夜がほぼ同じ日です。

答え:② 秋分の日 秋分の日を中心とした前後3日間は秋彼岸です。

Q4. お彼岸に、ご先祖の供養として多くの人が行うことは？

- ① お墓参り
- ② 豆まき
- ③ 餅つき

ヒント:ご先祖が眠る場所へ出かけます。

答え:① お墓参り ご先祖の供養に、お墓へお参りします。

Q5. 春のお彼岸にお供えする、あんこのお菓子はどれ？

- ① かしわ餅
- ② ぼたもち
- ③ ちまき

ヒント:春に咲く「牡丹」にちなみます。

答え:② ぼたもち 春は牡丹にちなんで「ぼたもち」を供えます。

Q6. 秋のお彼岸にお供えする、あんこのお菓子はどれ？

- ① おはぎ
- ② 月見団子
- ③ 草餅

ヒント:秋に咲く「萩」にちなみます。

答え:① おはぎ 秋は萩にちなんで「おはぎ」を供えます。

Q7. お彼岸の期間は、中日をはさんで合計何日間?

- ① 3日間
- ② 10日間
- ③ 7日間

ヒント:中日の前後3日ずつを合わせます。

答え:③ 7日間 中日をはさみ、前後3日ずつで7日間です。

Q8. 「暑さ寒さも〇〇まで」。季節の変わり目を表すことわざの〇〇は?

- ① 彼岸
- ② お盆
- ③ 正月

ヒント:まさにこの行事の名前です。

答え:① 彼岸 季節の変わり目を表すことわざです。

Q9. お彼岸の頃に咲く真っ赤な花。別名「曼珠沙華」とも呼ばれるのは?

- ① あじさい
- ② 菜の花
- ③ 彼岸花

ヒント:名前にこの行事が入っています。

答え:③ 彼岸花 「曼珠沙華」とも呼ばれる秋の花です。

Q10. お墓をきれいにしたあと、お墓によくお供えするものは?

- ① 花や線香
- ② 豆まきの豆
- ③ 鏡もち

ヒント:手を合わせる前に供えます。

答え:① 花や線香 お墓を清め、花や線香をお供えします。

Q11. お彼岸の最初の日を、何といいますか?

- ① 彼岸入り
- ② 彼岸明け
- ③ 中日

ヒント:お彼岸の「はじまり」の日です。

答え:① 彼岸入り 最初の日を「彼岸入り」と呼びます。

Q12. お彼岸のちょうど真ん中の日を、何といいますか?

- ① 入り日
- ② 中日
- ③ 明け日

ヒント:「ちゅうにち」と読みます。

答え:② 中日 真ん中の日を「中日」と呼びます。

Q13. ぼたもちとおはぎ。実のところ、その中身は？

- ① 全く別の食べ物
- ② おはぎだけ餅米
- ③ ほぼ同じもの

ヒント:季節で呼び名を変えています。

答え:③ ほぼ同じもの 季節で呼び名が変わるだけで中身は同じ。

Q14. ぼたもち・おはぎの名前は、季節の何にちなんでいる？

- ① 花(牡丹と菖)
- ② 鳥
- ③ 山の名前

ヒント:春の牡丹、秋の菖です。

答え:① 花(牡丹と菖) 春の牡丹、秋の菖にちなんだ呼び名です。

Q15. 春分の日・秋分の日に特徴的な、昼と夜の長さは？

- ① 昼が長い
- ② 夜が長い
- ③ ほぼ同じ

ヒント:ちょうど釣り合う日です。

答え:③ ほぼ同じ 昼と夜の長さがほぼ同じになります。

Q16. お彼岸の頃、太陽はどの方角に沈みますか？

- ① 真東
- ② 真南
- ③ 真西

ヒント:真東から昇り、その反対側へ。

答え:③ 真西 太陽が真東から昇り真西に沈みます。

Q17. 春分の日・秋分の日が「国民の祝日」になったのは、いつごろ？

- ① 江戸時代
- ② 明治時代
- ③ 戦後(1948年)

ヒント:「国民の祝日に関する法律」で定められました。

答え:③ 戦後(1948年) 1948年の祝日法で定められました。

Q18. 秋分の日は、祝日法でどんな日とされている？

- ① 自然をたたえる日
- ② 祖先をうやまい、亡くなった人々をしのぶ日
- ③ 海に感謝する日

ヒント:お彼岸の心と重なります。

答え:② 祖先をうやまい、亡くなった人々をしのぶ日 「祖先をうやまい…しのぶ」日とされます。

Q19. お彼岸と同じく先祖供養をしますが、年に1回・夏に行う行事は？

- ① 七夕
- ② お盆
- ③ 節分

ヒント:迎え火・送り火でおなじみです。

答え:② お盆 お盆は夏に1回行う先祖供養の行事です。

Q20. おはぎや赤飯に使う「小豆の赤い色」には、昔から何の意味があるとされた？

- ① 魔除け
- ② 長生き
- ③ 金運

ヒント:災いを払う色とされました。

答え:① 魔除け 赤い色は魔除けの意味があるとされました。

Q21. 「彼岸」は悟りの世界(向こう岸)のこと。反対に、迷いの世界(こちらの岸)を何という？

- ① 対岸
- ② 此岸
- ③ 河岸

ヒント:「しがん」と読みます。

答え:② 此岸 迷いの世界を「此岸(しがん)」といいます。

Q22. 「彼岸」の語源とされる仏教の言葉「波羅蜜(パーラミター)」の意味は？

- ① 彼岸に至る
- ② 花が咲く
- ③ 太陽を拝む

ヒント:「岸に到達する」という意味です。

答え:① 彼岸に至る 「彼岸に至る(到彼岸)」が語源です。

Q23. 中日以外の6日間に、1日1つずつ修めるとされる6つの行いを何という？

- ① 六地藏
- ② 六歌仙
- ③ 六波羅蜜

ヒント:「ろくはらみつ」と読みます。

答え:③ 六波羅蜜 6つの徳目「六波羅蜜」を修めます。

Q24. お彼岸は、どこの国で生まれた行事？

- ① インド
- ② 中国
- ③ 日本独自

ヒント:仏教の本場にもない習わしです。

答え:③ 日本独自 インド・中国になく、日本で生まれました。

Q25. お彼岸の行事(彼岸会)が始まったのは、およそどの時代?

- ① 縄文時代
- ② 平安時代
- ③ 江戸時代

ヒント:今から1200年ほど前です。

答え:② 平安時代 平安時代の初め頃に始まりました。

Q26. 春分の日・秋分の日の日付を、毎年正式に決めて発表しているのは?

- ① 気象庁
- ② 環境省
- ③ 国立天文台

ヒント:星や太陽を観測する役所です。

答え:③ 国立天文台 国立天文台が前年に発表します。

Q27. 太陽が真西に沈むお彼岸の頃、西の彼方にあるとされ、信仰と結びついた仏の世界は?

- ① 極楽浄土(西方浄土)
- ② 竜宮城
- ③ 高天原

ヒント:「西方」にあるとされます。

答え:① 極楽浄土(西方浄土) 西の彼方にあるとされる極楽浄土です。

Q28. 一説に、秋の「おはぎ」が粒あんで作られることが多いのはなぜ?

- ① 春より甘くするため
- ② 形を丸くするため
- ③ 秋は小豆がとれたてで皮までやわらかいから

ヒント:収穫の時期に関係があります。

答え:③ 秋は小豆がとれたてで皮までやわらかいから 秋は小豆がとれたてで皮までやわらかいから。

Q29. 春分の日は祝日法で「〇〇をたたえ、生物をいつくしむ」日。〇〇は?

- ① 平和
- ② 自然
- ③ 健康

ヒント:春の芽吹きを思い浮かべて。

答え:② 自然 「自然をたたえ、生物をいつくしむ」日です。

Q30. 彼岸花が昔、田のあぜ道によく植えられたのはなぜ?

- ① 道しるべにするため
- ② 球根の毒で害獣を遠ざけるため
- ③ 肥料にするため

ヒント:球根にある性質を利用しました。

答え:② 球根の毒で害獣を遠ざけるため 球根の毒で害獣を遠ざけるためとされます。